

# 各校独自の取組の詳細【 新市中央中学校 】

## (1) 新市中央中学校版キャリア・パスポートの作成と活用

### ①実施に至るまで

これまで、キャリア形成に関わる各記録はバラバラで、様々な行事や授業の中で、どんな力がどんな取組を通じて伸ばせたかを振り返ることができるものではなかった。そこで、必要なものを整理して、冊子として一元化することで、より見返しやすく、取り組んだ跡をしっかりと残せるようにした。また、三者懇談（生徒の面接も含む）や自己表現活動、出前授業及び重点単元の振り返り、学年通信での紹介などでの活用も意識したキャリア・パスポートの作成を目指した。

### R5年度 新市中央中学校 1年生 私の1年間のキャリアパスポート



( ) R ( ) 番氏名 ( )

### ②作成するまでのポイント

ア：文部科学省の「キャリア・パスポート」をベースに作成。

イ：「キャリア・パスポート」には、次の内容を盛り込んだ。

- 「本校区で育てたい資質・能力とキャリア・パスポート記入のねらい」
- 「キャリア・パスポート記入上の注意事項」
- 「4月の自分の姿について」
- 「行事の振り返り」「総合的な学習の時間の振り返り」「出前授業の振り返り」
- 「学期反省（1・2学期分）」
- 「3月の自分の姿について（資質・能力に対する現状、自己分析の質問、次年度への改善方策）」
- 「キャリア教育アンケート資質・能力現状分析シート」

### 新市中央中学校のみなさんへ

**新市中央中学校区で卒業までに身につけてほしい力とは**

新市中央中学校区では、義務教育9年間の学習を通じて、学校での授業や各種活動、地域や地元の企業と共に行う「探究学習」「職場体験」「出前授業」を通じて、堂々と『自己を表現できるようになる』ことを目標としています。この目標を達成するために次の3つの具体的な力を伸ばすことが必要です。

**「チャレンジ&チェンジする力」「自己理解力」「自己表現力」**

	「あ」チャレンジする力	「い」自己理解力	「え」自己表現力
新学年	「あ」新しいことに挑戦し、自らを磨く。	「い」自分の強みや弱みを理解する。	「え」自分の考えや意見を表現する。
学期中	「あ」探究学習や職場体験などを通じて、実践力を高める。	「い」自分の学習スタイルや進捗を確認する。	「え」発表や発表の準備などを通じて、表現力を高める。
学年末	「あ」振り返りを行い、成長を振り返る。	「い」自分の強みや弱みを再確認する。	「え」自分の表現力を振り返る。
卒業時	「あ」様々な状況に対応できる力を持つ。	「い」自分の強みや弱みを理解し、成長を促す。	「え」自分の考えや意見を堂々と表現できる。

**「私の1年間のキャリア・パスポート」を作成するねらい**

「キャリア・パスポート」とは、みなさんが、教科学習、教科外学習（行事、生徒会活動、部活動など）、学校外活動（ボランティア活動などの地域活動や習い事など）を通して自分を見つめ、将来について考えたことを記録し、高等学校まで蓄積していくものです。この「キャリア・パスポート」への記録は、学んだことや感じたことを振り返ったり、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりすることを目的としています。また、保護者や先生が、皆さんの学習や生活の状況、将来設計の状況を把握したり、みなさんを深く理解したりすることにも役立ちます。

**生徒たちへのメッセージ**

新市中央中の学校教育目標は、『達成感・感動・郷土愛』です。授業や生徒会活動、部活動、行事、地域貢献などのすべての活動で、みなさん自身が考えて、工夫して、協力して取り組み、最後に、たくさんの達成感や感動を味わってください。1つ1つの活動でつけた力は、他の活動や次の活動でも活かされます。すべての活動はつながっています。この「キャリア・パスポート」で、自分のつけた力や成長を確かめてください。

2023年4月 新市中央中学校校長 門田 剛平

### ③実施上の留意事項

ア：行事や総合的な学習の時間では、学校全体・学年で確実な記入ができるように、職員朝会などの場で全体周知をする。

イ：育てたい資質・能力が複数にまたがる場合は、①自分で選ばせる、②予め教員側で指定をして、目標設定をさせるという方法で実施する。の2通りで対応する。

ウ：最終的には、高校へ送る資料であるため、ファイリングを行うことを事前に伝え、記入させる。

### ③記載例や活用例

#### 「キャリア・パスポート使用計画例」

1 学期		
4月	○「私の1年間のキャリア・パスポート4月」の記入 ○「行事」体育大会の目標を記入	「出前授業」 「総合的な学習の時間」 の内容を随時記入
5月	○「行事」体育大会の振り返りを記入 ○「キャリア教育アンケート資質・能力現状分析シート①」を記入	
6月	○「特活（学活）」を活用してキャリアカウンセリング①（試験週間）	
7月	○1学期の振り返りと2学期の目標設定 ○三者懇談で「キャリア・パスポート」を活用	
2 学期		
8・9月	○「行事」文化祭の目標を記入・振り返り	「出前授業」 「総合的な学習の時間」 の内容を随時記入
10月	○「行事」合唱大会の目標を記入	
11月	○「行事」合唱大会の振り返りを記入 ○「特活（学活）」を活用してキャリアカウンセリング②（試験週間）	
12月	○2学期の振り返りと3学期の目標設定 ○三者懇談で「キャリア・パスポート」を活用	
3 学期		
1月	○「キャリア教育アンケート資質・能力現状分析シート②」を記入	「出前授業」 「総合的な学習の時間」 の内容を随時記入
2月	○「特活（学活）」を活用してキャリアカウンセリング③（試験週間）	
3月	○1年間のまとめをする ○キャリア・パスポート、総合的な学習の時間の成果物（特にを1つ）、職場体験実習ノートをキャリアファイルに入れる。	

## 「4月の自分の姿について」

### 私の1年間のキャリアパスポート (中学1年) 4月

1 「なりたい自分」と「なりたい自分へ向けて頑張りたいこと」を具体的に考えてみましょう!

(1) 私の「なりたい自分」(将来像)

何事にも最後まで、一生懸命に取り組むことができる自分。

(2) 「なりたい自分」へ向けた、この1年の私のテーマ

行動力と判断力

(3) (2)へ向けて、4月の自分の現状と、それをどう変えていくかまとめよう!

①学習面の今	自分から意見を言うのが苦手。	どうやってより良くなる?	自分の意見をしっかりと、周りの人と交流できるようにする。
②係や委員・行事への取り組みの今	自分から委員に立候補することができた。	どうやってより良くなる?	委員の仕事を、忘れずにする。
③自習生活の今	勉強をしている時間が増えた。	どうやってより良くなる?	勉強をしている時間をのびして勉強をする。
④力を入れていること、と思っている事 (勉強、部活、ボランティアなど)	勉強と部活	具体的にどのような力を入れていく?	しっかりと毎日練習をしたり勉強をしたりする。
⑤自分の長所の今	さすがができる。	どうやって伸ばす?	これからも、周りの人を大切にした。
⑥自分の短所の今	人のことをやうせんにしている。	どうやって改善する?	自分の意見をもち行動をする。
⑦進路選択 (高校や将来の夢) について今考えている事	高校に進学しようと思っています。		

2 みなさんの「なりたい自分」に際わって、新市中央中学校区では、新市中央中学校1年生の皆さんに身に付けたい3つの力(「チャレンジ&チェンジする力」「自己理解力」「自己表現力」)があり、学校の各活動の中で皆さんには意識して取り組んでいてもらいたいです。

それぞれが、4月の今、どのくらい身に付けているかを自己評価しましょう! また、それぞれの力をこの1年間で、どんなことに取り組み、今の自分をレベルアップさせていきますか?

【最終ゴール】 自分の将来へ向けて、新市中央中学校区での9年間で目指す姿

日々の学校生活や、地域の人たちや様々な会社(企業)の人たちと一緒に勉強や各種活動を通じて「自分の考えや意見を堂々と、様々な相手に、分かりやすく表現することができる」

①チャレンジ&チェンジする力	その点数をつけた理由は?	どんなことに取り組みでレベルアップする?
活動を振り返り、改善策を考えることができる	後や委員では、自分から立候補して授業では別の人と意見をしっかりと交流できた。	自分から意見を、別の学校の人たちともしっかり話したりする。
現時点の点数 100点満点のうち	95/100点	
②自己理解力	その点数をつけた理由は?	どんなことに取り組みでレベルアップする?
自分の将来の夢や目標を持つ	自分の将来の夢のために、それに関するものを調べたりすることができています。	自分の将来のために役に立つこと、今までの間に調べたりすることができています。
現時点の点数 100点満点のうち	100/100点	
③自己表現力	その点数をつけた理由は?	どんなことに取り組みでレベルアップする?
自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる	自分の意見をしっかりと授業に取り組みすることができました。	自分のことをしっかりと考えたり意見をしっかりと周りの人に伝える。
現時点の点数 100点満点のうち	75/100点	

3書いている内容を、友達と交流してアドバイスをもらってみよう!

友達からのアドバイスを友達に自分の思いを伝えることも大切。

先生からのコメント  
「なりたい自分」に近づける努力、1313正に、前向きに、積極的にチャレンジして1年にしよう!!!

## 「総合的な学習の時間の振り返り」

単元名: 企業面接

A: 役割	C: 具体的な力にたいする目標	D: 目標に対する振り返り
面識のない大人に対して自分の考えをきちんと伝えることができるようになる。	自分についてわかりやすく工夫して伝えることができる。	私は目標に対して工夫して伝えることができませんでした。前回の面接ではできなかった目を合わせることはできていたけれど「声が震っていたりも小さくて伝わりませんでした。また質問に対する答えがかたくなりすぎ」を逆に上手に伝えられず工夫できていなかった。
B: 特に重点を置きたい力 (☑を入れる)		
<input type="checkbox"/> チャレンジ&チェンジする力		
<input type="checkbox"/> 自己理解力		
<input checked="" type="checkbox"/> 自己表現力		
E: 「印象にのこったこと」や「うれしかったこと」など		若手だった人と目を合わせるできるようになってゆっくり話せたことがうれしかったです。また、高校や学校のこと以外にもニュースなどあまり聞かない質問がきたことが印象にのこっています。でも答えられたのでよかった。
F: この単元での学びや経験を普段の生活でどう生かす?		学びや経験を次の面接練習や話し方に生かしたいと思います。座り方や移動の仕方など話すこと以外のことにも気をつけていきたいです。話し方では、自分の考えにつながる根拠や理由もふまえて説明もつけていきたいです。

「行事の振り返り」

(1) 体育大会 (本番 4月21日)

A: 役割	C: 具体的な力にたいする目標	D: 目標に対する振り返り
役割(リーダー) 種目: クラス対: ツルレー 喋り走	速く走るために 家で走る	家で走ったあかかげで、長きり走 を速く走ることができた。1,2年
B: 特に重点を置きたい力 (☑を入れる)	ダンス練習で慣れ、 で教えられるようになる	生のあそびになるために、毎日
☑チャレンジ&チェンジする力	産成状況も振り 返り、改善案を考える	ダンス練習に参加するところが できた。1年生の参加人数が少なかった ので、悔しさを文句することができた。
□自己理解力		
□自己表現力		
E: 「印象に残ったこと」や 「うれしかったこと」など	1番楽しかったことは、優勝できたこと。最初は、みんなの意識が 低かったけど、最後のあの練習で声を出せたなってすごく良かった と思った。先生が声を出させるために、声出しゲームをして、やろが勉強した	
F: この行事での学びや経験 を普段の生活でどう生かす?	いっしょに楽しんでいけたこと、体育大会で本気でやる楽し さを知った。もっと勉強でやって、生活しようと思った。1年生をまとめる のがおもしろくて、話し方やまとめ方があったので、それを生かしたい。	

「重点単元 (出前授業) の振り返り」

キャリア教育ポートフォリオ ~出前授業の記録~

出前授業での学びを記録にして、「実社会とのつながり」を考えよう

A: 教科	B: 連携先	C: 学習内容	D: 出前授業での目標
国語	中国新聞	単元名(情報を整理し載せ) 内容 わかりやすく説明する	情報の集め方と整理の仕 方を理解する。
E: 出前授業の内容で 印象に残ったこと			SWIITを使って、情報を整理している。最初に伝 えたいことを書く。何か大事かによって考えながら 書きはじめるよ。
F: 出前授業の学びを 日々の生活や将来に どうつなげていくか			新聞などを見て自分の将来のかぎになることを見つけ る。SWIITを使って、文章などを相手に分かりやす く書く。

「学期反省」

(2)に「チャレンジ&チェンジする力」「自己理解力」「自己表現力」が高まった1学期の具体的な場面を記入しよう！

	どんな場面で高めることができたか	次の学期どのようにレベルアップさせる？
①チャレンジ&チェンジする力 活動を振り返り、改善案を考えることができる	体育大会の時に、自分から、100m走に立ち回したり、自分から何かに取り組むことで、高められる。	行事以外にも、ボランティア活動に能くまよく参加していきたい。
②自己理解力 自分の将来の夢や目標を掲げ	自分の行きたい高校に行くために、どんな勉強を中々に、していけば良いか考える時、自分のことを、ふり返るから、自己理解力を高める。	その考えを実行に移していく。
③自己表現力 自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる	じっ業の時間、スライドやロイロノートで、自分の考えを、まとめる時に高めることができる。	前に立つと、どうしてもきんちょうして、心算から、少しづつ内容を無くしていき

(3) (1)～(2)を踏まえた2学期の目標

じゅうぶんな学習時間を確保し、自分の周りを、きれいに保てる。  
テストを、がんばる。

「キャリア教育アンケート資質・能力現状分析シート」

(1) 前回と比べ、「自分たちの良い所や頑張っている所、課題となる(改善すべき)ところはどこか？

前回と比べ頑張っているところ	昨年度と比べ課題となる(改善すべき)ところ
自分の思いや考えをまとめて相手に伝えていくが4月に比べてあおくなっている。	自己表現力が12月と7月を比べると昨年度よりあがっている。小学校と比べてあまり変わっていない。
(頑張っている所としている具体的な背景は？)	課題となる(改善すべき)内容の具体的な背景は？
自分の意見を班の人たちに教えた。自分からないことがあったら周りの人たちに自分たちからすすんで声をかけている。	周りの人たちの目をきかせずに失敗を恐れずに行動する。

(2) アンケート結果を踏まえ、よりよい自分・集団を作るためにどんなことを頑張っていく必要があるか？

よりよい「自分」を作るために、自分自身が頑張る事
周りの人たちの目をきかしたり、失敗をおそれたりせず、自分から積極的にすすんでチャレンジして行動することをがんばる。
よりよい「集団」を作るために、自分自身が頑張る事
自分の意見を相手につたえたり、周りの人たちがこまっていたら、自分から声をかけられる人になりたい。

## 「面談などでの活用」



### ⑤成果と課題

#### ア：成果

- キャリア・パスポートの活用により、生徒や職員の中で、「資質・能力」に対してどのように取り組んだか、改善方策をどのようにしていくかを考える場面設定を行うことができた。

【中学校職員】1学期の反省から、2学期ではさらに頑張ろうと思えたことを目標にすることができて、自分を振り返ることと、なりたい自分を意識することができると思った。

- キャリア・パスポートの作成自体に、3つの資質・能力の要素がしっかり入るようになった。  
「チャレンジ&チェンジする力」⇒各場面での目標設定と振り返り  
「自己理解力」⇒自己分析、進路や職業に関わる取組の記録  
「自己表現力」⇒考えや思いを言語化
- 三者懇談や学年通信への活用などを通じ、生徒・教員・保護者が一緒に、生徒の成長や変化を俯瞰し、今後の展望について考えることができるようになった。また、話すことが苦手な生徒も、キャリア・パスポートを通じて自分の思いや考えをしっかりと伝えることができるようになった。

【新市中央中2年】自分の今の状況や思っている将来のことについて親に知ってもらえるところが良かったと思います。

【新市中央中1年】その場でうまく喋れなくて、言いたいことが言えなくても、キャリア・パスポートがあるとしっかり考えた自分の意見を相手に伝えられるので、キャリア・パスポートは必要だなと思いました。

#### イ：課題

- 記載のタイミングや活用方法が、職員全体で共通理解が図れていない部分があり、取組に難しさを感じる場合もあるため、記載するタイミングの周知や活用方法などに改善を加える。
- 記載項目が現状として多く、短い時間の中で十分に書き切れなかったり、質問項目を理解できない生徒もいる。もっと書く内容量や項目を精査していく。

## (2)「新市版企業探究学習」の実施

### ①実施に至るまで

R元年度～R4年度の3年間、「教育と探求社」の提供する教育プログラムの中で、大手企業との「企業探究」を行ってきた。非常に面白い取組で、生徒も楽しみながら取り組んでいた活動ではあったが、活動費の負担が大きく、企業連携の頻度も多くない実践であったため、企画の内容も企業の本当のねらいに沿ったものになっているか、資質・能力の向上を第三者に積極的に評価してもらおうという点で不十分なものであった。

R4年度からは、地元事業所や団体の協力のもと、これまでのノウハウを生かしながら、新市中央中学校オリジナルの「企業探究学習」に取り組むに至った。

### ②実施概要

ア：実施学年…2年生 約30～40名程度×4クラス

イ：教科 …総合的な学習の時間・行事（文化祭）・夏休み

ウ：実施期間…5月～12月（40時間程度）＊次年度4月に新2年生への発表

### エ：連携企業

【R4年度】地元企業8社＋1団体の計9事業所と連携

- 寺岡記念病院（医療） ○土井木工（家具製造）
- 浅野味噌（食品） ○芦品トヨペット（自動車）
- 朝日倉庫（倉庫） ○タカノブ食品（食品）
- ニチマン（靴製造） ○ギフトガーデン進吾（進物）
- HITOTOITO（繊維関係 繊維産地継承プロジェクト委員会）



【R5年度】地元企業7社＋1団体の計8事業所と連携

- HITOTOITO（繊維関係 繊維産地継承プロジェクト委員会） ○ギフトガーデン進吾（進物）
- 寺岡記念病院（医療） ○土井木工（家具製造） ○カイハラ株式会社（繊維） ○中国銀行（金融）
- タカノブ食品（食品） ○明治安田生命（保険）

### オ：活動内容

企業から与えられたミッションに対し、生徒たちが、調べ学習や街頭アンケート・企業訪問・調査活動・企画の報告会の中で、3つの資質・能力を総動員し、画期的な企画を考えていく。



### カ：スケジュール

2月～4月	企業連携・発掘／ワークブックづくり／動画作成連携
5・6月	チーム作り／企業エントリー／新人研修（調査）

6月	マーケティング（街頭調査）／ミッション作成連携
7月	調査報告／実際の仕事（職業講話）／ミッション揭示
8月	企業訪問（希望者のみ）
9月	文化祭発表・ミッションに対する企画（ブレスト）
10・11月	中間報告・企画の練り直し
12月	最終報告会・お礼状作成・まとめ（表彰）

地元事業所と共に行うことで、4つの大きなセクションの中で、企業の人の力を積極的に活用しながら、3つの資質・能力を総合的に育成できるカリキュラムになった。

	チャレンジ&チェンジする力	自己理解力	自己表現力		
Section1 企業入社 新人研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標／チーム作り</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表の講評</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己分析／エントリーシート作成</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>新人研修（企業調べ）発表会</li> <li>エントリー動画の作成</li> </ul> 	
Section2 調査活動 実際の 職場	<ul style="list-style-type: none"> <li>街頭アンケート計画／実施</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携企業の方による職業の実際と仕事の大切さについての講話</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査報告</li> <li>文化祭発表</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭発表</li> </ul> 	
Section3 中間報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の人と企画会議</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表の講評</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業訪問</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画のブレスト</li> <li>中間報告の作成／発表</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ずっと使ってもらうために... 家具生体験</li> <li>体験することのメリット</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>-能力が伸びる</li> <li>-積極性が養われ自信がもてる</li> <li>-記憶に残ります!</li> </ul> </ul> 
Section4 最終報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表と活動全体の講評</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終報告作成</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終報告発表</li> <li>お礼状の作成</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動全体のまとめで、各資質・能力について考えたことをまとめる</li> </ul>	



### ③ミッション例と企画例

## 2022年度に企業から与えられたミッション

#### ギフトガーデン進吾

どのようにしたら、気軽に一人でも多くのお客様（特に20代～40代）にご来店していただくことができるか。方法・工夫を提案せよ！

#### 寺岡記念病院

「少子高齢化」「医療人材不足」が加速する中、「新市」に求められる「新しい病院」を提案せよ！

#### 土井木工

価格が安い海外製造品と「差別化」できる「日本の家具メーカー」ならではの戦略を提案せよ！

#### HITOTOITO

みんなが「働きたくなる」ような全く新しい縫製工場を構想（提案）せよ！

#### ニチマン

「心地よい」「広島」「サステイナブル」をテーマにスニーカーをデザインせよ！

#### 芦品トヨペット

同業種と差別化できるように、当社に特化した画期的なSNSの発信方法を提案せよ！

#### 朝日倉庫

発展し続ける「快適な暮らし」を支える、これからの時代にふさわしい新たな物流サービスを提案せよ！

#### 浅野味噌

府中市の名産「府中味噌」を世界に広めるために「新しいお味噌の価値」を考えよう！

#### タカノブ食品

「もっとおいしく」「もっと楽しい」食を提供するために食品値上げをしない方法を提案せよ！



ミッションの「 」のキーワードと「考えるヒント」をもとに、ミッションを掲示（例：タカノブ食品）

<b>タカノブ食品のミッション</b>
「もっとおいしく」「もっと楽しい」食を提供するために食品値上げをしない方法を提案せよ！
<b>ミッションを考えるヒント</b>
原材料費の高騰、人件費の高騰、原油価格の上昇により、物価の上昇が続いています。「もっとおいしく」「もっと楽しい」食を提供するためにも、食品の値上げを検討せざるを得ない状況です。どのようなことをしたら、食品の値上げをせずに、お客様の望む価格で提供できるかを考えてください。

### ④成果と課題

#### ア：成果

- 生徒たちにとって、計画的に進めることや、改善を重ねながら企画を考えることに加えて、より良い自己表現の方法を考えることの重要性を感じたり、自分の将来につなげることを考えたりする活動になった。
- 企業の評価からも、発表や企画の交流の中で、生徒の成長を実感したという声を多く聞くことができた。また、企業にとっても、「大きな学びとなった」「企業の事業報告に活用したい」という意見をもらえるなど、企業にとっても生徒にとってもWinWinの活動となっていた。

#### イ：課題

- 企業連携に伴い、プログラム開始のタイミングがずれると、企業の作成資料の期日や授業日程がタイトなものになってしまうため、行事や授業予定を逆算し、余裕のある日程・活動にする。
- 今後継続していくために、実施方法をより簡略化したり、学年で出た成果と課題をまとめ、指導の手引きをブラッシュアップする。

成長の兆しが見えるコメント



【チャレンジ&チェンジの向上をみとれるコメント】より良い方法を考えて取り組んだことは、他のクラスの自分と同じチームの中間報告を見て自分のチームの中間報告の改善点を把握して最終報告に向けて改善したことです。



【自己理解力の向上をみとれるコメント】この探究学習で学んだことや、自分たちで考えて行ったことは将来必ず役に立つことなので一つ一つ大切にしながら活動しました。活動の中で、自分の得意なことと苦手なことが見えてきたのでこれで終わりではなく、次につなげていこうと思います。



【自己表現力の向上をみとれるコメント】チームで意見を交流しているときや自分の意見を相手に伝えるときに根拠をもって話す事ができるようになりました。他にも場に応じて言葉遣いに気をつけることが、よりできるようになったので日々の生活に活かしていきます。

次年度へ向けて生徒が考える本事業の改善点

来年度の2年生に向けてのアドバイスは3つあります。1つ目は、計画を立てて作業することです。急ぎ、時間が変わる可能性があるかもしれないなど、悪い状況があるかもしれないと予測して立てた方がいいと思います。2つ目は、スライドをイラストをいれて文字を少し小さくするなど見やすくすることです。聞かなくても記憶に残りにくいので目で分かるようにした方が、聞く人が理解しやすいと思います。3つ目は、発表の時に、スライドを指すなど動きをいれることです。動きをつけたほうが印象にもいいし、スライドのどの部分を話しているのかわかりやすいと思います。

## 企業の事後アンケート

4：とても当てはまる 3：少し当てはまる 2：少しあてはまらない 1：全く当てはまらない

①生徒たちはミッションに積極的にチャレンジしていたと思う	4	3	2	1
②生徒たちはミッションを正しく理解して、企画案を作っていたと思う	4	3	2	1
③生徒たちの自己表現力は高まっていったと思う	4	3	2	1
④学校からの連携（日程調整や企画）は適切だったと思う	4	3	2	1
⑤学校からの企画や資料は、わかりやすいものだった	4	3	2	1
⑥探究学習の取組は、企業側にもメリットがあるものだったと思う	4	3	2	1

(3) 本事業の取組の中で、「良かったと思う」ことや「改善したほうがいいと思う」ことなどを自由に記入してください。

回を重ねていくごとに、生徒の理解力が高まっていると感じました。生徒それぞれ、差はありますがチームによっては、自分たちなりに根拠を提示して発表していたので、素晴らしいと感じました。企業に対して物怖じしない発表でしたので、驚きました。中学2年生というところを考慮すると、良い経験だと思います。

先生方も、今回初めて取り組んでいた方もいらっしゃると思いますので、今回の経験をぜひ校内で共有していただき良かった点、反省点など兼ね、各社と準備を進めていけたら幸いです。

## 教職員からの声

チームによっては企業の方と交流する(報告を見もらう)機会がほぼないところがあり、「アドバイスをもらいたかった」と言っていた生徒もいたので、難しいとは思いますが、もう少し企業の方と交流できる場面があるとより良くなるのかなと思いました。

肯定的評価は多かったが・・・

「連携の回数が多くて大変」  
「作成した資料が狙いに沿ったものにならなかったか分からない」  
「プレゼンの根拠が不十分」  
「もっと良い伝え方をするために、見せ方や姿勢の部分をもっと改善してほしい」

という意見も

企業・生徒にとって  
WinWinの活動になるよう、実施方法や教職員の連携も含め、さらに改善していく。

### (3) 高校と連携した、自己表現力・将来設計に関わる出前授業／探究テーマに関する討論会（社会科）

#### マに関する討論会（社会科）

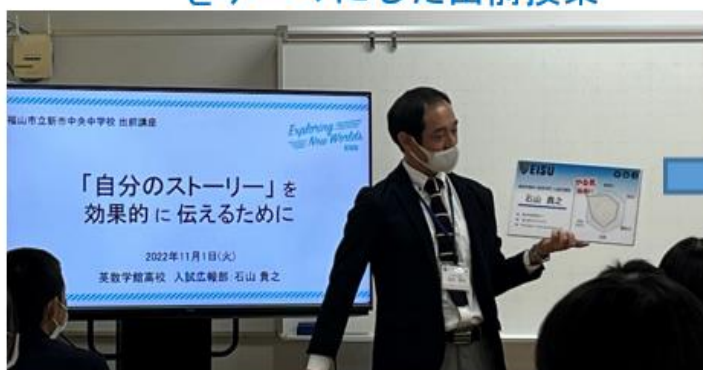
##### ①高校と連携した自己表現力・将来設計に関わる出前授業

###### ア：実施概要

企業面接や進路の取組につなげる活動として、「進路探究」という総合の授業の単元に位置づけ、高校の先生の協力を得て、「自分のストーリーを効果的に伝える」をテーマに出前授業を実施した。この出前授業での学びを意識し、面接練習や自己表現カードづくりに取り組んだ。

###### イ：活動の様子や感想

#### 「自分のストーリーを効果的に伝える」をテーマにした出前授業



#### 「自己表現カード」の見直し



2. 「自己表現」について該当する選択肢の番号に○印を書いてください。（複数回答可）

選択肢	回答数	%
① 自己表現のねらいを理解し、どのような準備をすれば良いか分かっている。	41	34.5%
② 先生の説明やワークシートにしたがって準備すれば心配ない。	43	36.1%
③ あまり分かっていないが、それほど心配していない。	22	18.5%
④ 何をすれば良いか分からず、とても心配。	41	34.5%
⑤ 正直言って、面倒くさい。	21	17.6%

上記の%は、アンケートを回収した美人数(119名)に対する割合

\* 英数学館高校アンケート調査より

私は自己表現で伝えたいことがぼんやりとしか決まっていない。だから、自己表現の準備は何をすればいいのかわからなかった。でも、今日の出前講座を通して、自分のストーリーを絵本のようにして、1回のお話で面接官に「自分」を知ってもらえるようにすればいいのだと分かった。

###### ウ：成果

出前授業のスライド資料の内容や自分自身の感想を踏まえた上で、予め作成していた「自己表現カード」を再構成することにつながったり、作成が順調に進んでいない生徒への指導のポイントにしたりすることができた。

###### エ：課題

講座後のアンケートで、講座を受けてもなお、「どんな準備をするかが分からない」「何をすればいいかわからず心配」という生徒が多数いるため、この講座を中心に、「進路探究」の単元全体を見直し、ブラッシュアップしていく必要がある。

②探究テーマに関する討論会（社会科）

ア：実施概要

社会科（公民科）の「現代社会の特色と私たち」の中で、「グローバル化」「少子高齢化」「情報化」「日本・世界の文化」「持続可能な社会」の5つに討論テーマを設け、その単元を貫く課題である「日本への移民政策」への討論で、英数学館高校2年生と、ZOOMを活用したオンライン討論会を実施した。高校の生徒がファシリテータ役となり、お互いの意見を交流する中で学びを深めた。

\* 詳細は、英数学館高校HPに掲載有

イ：単元における討論テーマと、「自己表現力」に重点を置いたルーブリック

【パフォーマンス課題】変化の激しい現代において、日本を取り巻く状況は刻々と変化しており、「少子高齢化」「グローバル化」「情報化」といった現代の日本の特色がある中で、持続可能な社会と呼ばれる、現在の世代と将来の世代の幸福とを両立させることを目指す社会の実現が求められています。そんな中、近年話題となるのが、「日本はアメリカやオーストラリアのように、積極的な『移民』の受け入れをするべきかどうか」というテーマです。これから学んでいく、現代社会の特色やその特色に対する討論を踏まえううえで、「討論議題 2030年…【日本への「移民」積極受け入れ】法案が出されたら。賛成？反対？」

■ キャリア教育の資質・能力と本単元で目指す具体的な児童生徒の姿

★チャレンジ&チェンジする力（チ）	★自己理解力（自理）	★自己表現力（自表）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。</li> <li>・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。</li> </ul>	日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。

本単元における、「自己表現力」の向上へつながる、具体的な児童生徒の姿（言動）

A	B	C	D
自分の思いや考えを、資料から読み取った情報や生活体験を複数組み合わせたり、他者の見方・考え方を取り入れたりとしたうえで、説明できている。	自分の思いや考えを、資料から読み取った情報や生活体験を複数組み合わせたとうえで、説明できている。	自分の思いや考えを、資料から読み取れる情報や生活体験を基に説明している。	自分の思いや考えをもたない。自分の思いや考えを説明していない。

・日々使っている振り返りシートにも工夫を入れ、日々の学習の中で、自分自身の考えがどのように変容しているか、自分の自己表現がどうだったかを考えられるように工夫した。

①本時のねらい  少子高齢化社会に関する討論議題について、根拠を明確にしたり、友達の考えを踏まえたりしながら、自分の考えを伝えよう	②討論ルーブリックをもとに、今日の自分の自己表現は（丸をする） ( A B C D )	④今日の討論課題を受けて、パフォーマンス課題である【日本への「移民」積極受け入れ】法案に（賛成・反対）の思いや考えをもった  理由は 外国人の数を増やすには移民を受け入れればいいから。
	③もっと良い自己表現（討論）へむけてどんな工夫・取組を行う？ もっと自分の意見を言ったり、人の意見を工夫して自分の意見に表したりすること。	
	理由が 外国人の数を増やすには移民を受け入れればいいから。	
	理由が 外国人の数を増やすには移民を受け入れればいいから。	

ウ：成果

- 事前に、討論に関わる資料を配布しておくことで、どの生徒も討論課題について1つは自分の意見を持っていた。
- 討論の時間配分を設定・提示することで、メリハリのある討論を展開できた。
- 質問タイムの時間を設けることによって、より深く意見を吟味したり、相手の質問を予測して意見を構築したりする生徒がみられた。
- 最後に「討論を踏まえた賛否」を考え、全員ペアで発表させることで、「自己表現ルーブリック」を意識した活動にできた。

教科 社会	A: 連携企業 英数学館	自分が得た知識を もとに、考えを伝える。	私は、移民の受け入れに賛成だったから、「英語力を補うため受け入れ」という意見を述べたけど、他の人は「んだから賛成。〜あることによつて〜は〜だと思ってる」という所を言っていたから自分の意見は相対的だと思ってる。
実施日 (本番) /	B: 身につける 具体的な力 ③		

エ：課題

- 最後の「討論を踏まえた賛否」で、意見が変わった生徒の考えを聞く活動を確保できると、もっと意見が深まる。
- 課題設定によっては、片方に賛否が偏るテーマもあったので、事前アンケートなどにより、賛否が半数に分かれやすいテーマを設定する。
- 質問タイムで意見が滞るグループがあったので、討論課題を軸にした単元を今後実施する際は、質疑を意識した意見の構築ができるよう、ワークシート等を工夫していく。

## (4) 校内研修「相互授業参観の取組」におけるキャリア教育の視点作り

### ①実施に至るまで

『子ども主体の学び』全教室展開に向けた相互授業参観』として、自分の担当教科やそれ以外の先生の授業を参観し、授業改善・学級経営等について考える取組を行っていた。その中で、先生たちが共有する評価シート・研修の振り返りシートの中に、キャリア教育の視点からも授業を参観できるようにした。

### ②実施概要

ア：実施時期

- 1回目：6月～7月上旬
- 2回目：11月～12月上旬

イ：実施条件（右図に詳細）

- 1人1回以上の参観
- 評価シートの記入
- 評価シートを基にした対談

ウ：全体への周知内容（右図）

#### 4 方法

- ①見学したい授業を決め、前日までに授業者をお願いをしておく。  
「〇日の〇時間目の〇年〇組の授業を見学させてください。」
- ②2分前の様子から見学し、授業観察シートに気付きを書き込む。
- ③授業者にお礼を言ってクラスを出る。「ありがとうございました」
- ④できるだけ face to face での協議をする。
  - ・良いところをたくさん伝えますが、アドバイスや改善案も必ず伝えましょう。
  - ・見学したクラスの担任の先生にも、クラスの良かったところを伝えましょう。  
担任の先生は、そのことを生徒たちに伝えましょう。
- ⑤授業観察シートは、コピーを2部とり1部は研究主任まで、もう一部は、授業者の先生に提出してください。

### ・ファシリテータ型の授業に挑戦しましょう

「学び合い」「グループ活動」「ペア活動」など、様々なスタイルを試してください。単元や教科の特性に応じて、いろんな方法を組み合わせることが武器になってくると思います。思っている以上に、生徒たち自身で、どんどん勉強は進めることができます。その中で、「考えをつなぐ」「学びを深める疑問を持たせる」「生徒同士をつなぐ」など、生徒の学びのきっかけになる声かけ・指示・場面設定を意識してください。

### ・パフォーマンス課題やチャレンジ課題の設定を、複数回行ってください

1学期の評価項目にも、多くの教科で「パフォーマンス課題」「レポート」が入っていました。「主体的に学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」をみとるものとして使う場合も多いと思います。日々の学習（単元の学習）の積み重ねが、パフォーマンス課題やレポートにつながってくるはずですが、2学期に行う各単元をしっかり見通して、各教科でどんなものが設定できるか考え・実践してみてください。

### ・キャリア教育の観点もふまえて、授業改善をしてください

評価シートの中に、キャリア教育の観点も入れています。授業改善の参考の視点に必ずしてください。

# 「子ども主体の学び」全教室展開に向けた授業観察シート

日時		クラス	年 組	教科	
授業者		見学者			

	評価内容	◎○△-	コメント
課題 解決力	生徒の実態に合わせ、主体的に取り組める課題を設定している		
	課題発見・解決学習等の中で、情報を比較、分類、関連付けて考えさせる工夫がある		
	グループや個々で考えを持たせ、その内容を検討し合い、深めたり、広げたりする工夫がある。		
つなが る力	生徒の考えを認めている 生徒の声を聴いている		
	生徒が行き詰まった時に生徒同士をつないでいる		
	生徒同士で、お互いの良さや改善点を伝え合う設定がある。		
自己 表現力	学習内容について、自分の意見を他者に伝える場が設定されている。		
	自分の意見を伝えるために、分かりやすく相手に伝えるための指示や工夫がある。		
チャレンジ & チャレンジ する力	単元や本時の学習内容の目標達成に向けて、よりよい方法を考える場面設定がある。		
	自分の学習状況を振り返り、学習へ向かう姿勢や粘り強さについて、改善点を考える設定や工夫がある。		
自己 理解力	学習活動の中に、生徒の将来の夢や目標、生き方を考えることにつながる授業の工夫がある		
	学習活動の中に、生徒が学び意義を追求できるような、実社会とのつながりを持たせる工夫や設定がある。		
その他	「教えること」と「学ぶこと」のバランスを考えている		
	「指示すること」と「自分で決めること」のバランスを考えている		
	生徒の理解を深めたり、意欲を引き出すための効果的なICT活用の工夫がある。		
	その他の気づき		

【評価】◎：高い水準で達成している ○：概ね達成している △：達成していない -：該当場面なし

## オ：成果

- 資質・能力の項目を意識した授業改善を図ったり、その改善策を他の先生たちが参考にする場を提供したりすることができた。

### 「評価シートのコメントより」

#### 自己表現力

- 自分の意見を出す場面設定が与えられるとしっかりと発言できていた。(道徳)
- 2年生の社会での『学び合い』において、先生役は言葉の概念や、「～したらどうなる？」など発問形式で教えている。
- 泳ぎ方について、得意な生徒が苦手な生徒を教える場面が設定されているなど、実技面でも、生徒同士が声を掛け合う関係ができています。うまく水に浮く方法を相手に教えようとする姿も見られた。
- 3年生の社会の表現活動で、評価基準が具体的に明記されていて、生徒たち自身が考えるきっかけになっている。

#### チャレンジ&チェンジする力

- 振り返りシートの記入の中に学習内容の振り返りを取り入れることができていた。また、学ぶ姿勢を振り返る場がある。
- 泳ぎの課題について生徒自身が反省し、次にどうするか考える場を設けている。
- 振り返りシートで教員側が気になったコメントを取り上げ、伝えている。

#### 自己理解力

- 2年生の社会の授業で、江戸時代の財政難を、現代の物価上昇と話と関連させながら、身近な題材設定が行われていた。
- 水泳の授業で、水難事故などの危険性の理解や、安全確保の重要性を適宜生徒に伝えている。
- 社会の討論課題の設定に、「ふれあいルームを用いて」という設定があり、現実味がある内筒として考えることができるものであった。
- 1年生の英語の授業では、本文の内容や単語など、日常や生徒の興味のあることに結び付けて触れることができています。

### 「まとめにおける改善事項の周知」

授業の場でキャリア教育の資質・能力の改善を図る際は、次のことを意識してみてください。

- ①系統表を基に、より具体的な生徒の姿をイメージしたルーブリックを作る。(パフォーマンス課題の評価を行う際の評価基準に、そのまま活用するとなお効率的だと思います。)
- ②それぞれの資質・能力に対して、次のように、授業実践で具体的にできることを考えてみる。

#### 【チャレンジ&チェンジする力】

- 振り返りシートを活用した目標設定／学びの取組の振り返り
- キャリアパスポートの活用(目標設定・振り返り／キャリアカウンセリングなど)

#### 【自己理解力】

- 身近なテーマ、実社会で起こりうるケースを想定した導入及びパフォーマンス課題の設定
- 出前授業の設定(単発ではなく、単元の中になるべく位置付けるように実施)

#### 【自己表現力】

- 授業の活用や単元の導入 or まとめとなる活動の中に、様々な表現方法を活用する(ロイロ・ポスター・レポート・Googleスライド・カード作成など)。その際、可能であれば、発表が伴うものにする
- 表現の様子を客観視できる場面設定(Chromebookの活用など)

## カ：課題

- 授業時数の多さにより、参観できない教諭もいたり、参観教科に偏りがあつたりしたため、実施時期・方法の検討を行う。



## (5) 校内研修「キャリア教育アンケートを用いた改善案の検討」

### ①実施にいたるまで

校区で実施しているキャリア教育アンケートを使って、校内研修で生徒理解や学年取組の検討を行っている。また、生徒同士で結果を交流して、自分たちの生活を振り返ったりしている。

### ②実施概要

ア：実施時期

- 校内研修でのアンケート分析…夏休み（1時間程度の研修）・冬休み（冬休みは資料提供のみ）
- 生徒によるアンケート分析…6月・10月・1月

イ：活動の様子や感想

「夏季研修におけるアンケート分析における  
ワークシート（例：3年）」



（3年生）8月1日 夏季キャリア教育研修（7月アンケート結果の考察）

①5月と比べて、7月のアンケート結果や目の前の具体的な生徒の姿で成果や課題は何か？（10分）

②①で出た成果や課題の背景にある出来事・要因は何か？（10分）

\*適宜、表の列は増やしてください。

①成果	②その背景にある出来事・要因
自分の活動に対して達成状況を振り返り	・キャリアパスポートの活用が昨年よりも学期間で多く
改善策を考える力が大幅にUPしている	できたこと
	・総合ではルーブリックの活用や相互評価の機会を増や
	したことで現状把握しやすくなったため
①課題	②その背景にある出来事・要因
最後までやり切る力がない	・自身の力を過大評価している部分があり、目標設定が
	現状とそぐわない
	・やるべきことを整理し・優先順位をつけて計画的に
	進める力が弱い

③②を踏まえて、各学年でどのようなことに2学期取り組んでいくか？（10分）

・引き続き、行事ごとにキャリア・パスポートを活用し、相互評価などを取り入れて、自己改善策力をアップさせていく。また、中心となる生徒だけでなく、どの生徒も頑張りが承認されたと思えるような評価の在り方を考え、実行していく。

・自己の進路達成に向けて、セミナーテスト・定期テスト・自己表現の取組を計画させる中で、「現実自己」からスモールステップを考えさせ、「理想自己」に繋げていく。

## 「生徒によるアンケート分析」

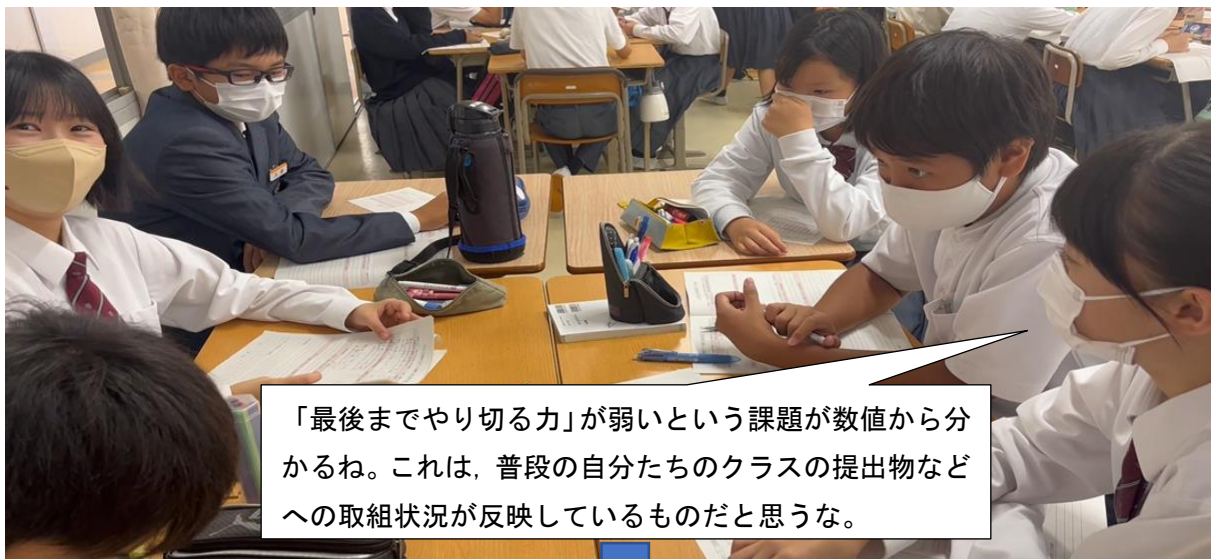
キャリアアンケートの結果から自分たちの力と日々の生活をふりかえろう！ (中学1年)

中2・3年	チャレンジ&チェンジする力											自己理解力			自己表現力		
	①自分のやりたいことに挑戦(チャレンジ)していますか？ ②難しいことにも挑戦していますか？ ③挑戦したことを最後までやり切っていますか？ ④自分の挑戦していることや活動を振り返っていますか？ ⑤振り返りをもとに、改善策を考えていますか？											⑥自分の良いところを見つけていますか？ ⑦自分の得意なことや夢中になれることがありますか？ ⑧自分の将来の夢や目標を持っていますか？			⑨自分の思い・考えを相手に伝えていますか？ ⑩自分の思いや考えをまとめて、相手に伝えていますか？ ⑪思いや考えをまとめる際に、いろいろな表現方法を使いながら伝えよう(説明しよう)としていますか？		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
11R 4月	91%	86%	97%	77%	86%	77%	94%	77%	83%	77%	91%						
12R 4月	92%	87%	95%	95%	87%	69%	90%	74%	87%	87%	87%						
13R 4月	97%	86%	100%	78%	81%	78%	89%	81%	92%	78%	86%						
14R 4月	90%	83%	90%	80%	78%	66%	98%	88%	76%	63%	85%						
15R 4月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
11R 4月平均	93%	85%	96%	83%	83%	73%	93%	80%	84%	76%	88%						
11R 7月	80%	80%	88%	76%	84%	80%	92%	72%	84%	88%	84%						
12R 7月	89%	83%	89%	86%	83%	58%	92%	75%	81%	83%	86%						
13R 7月	94%	89%	89%	83%	83%	71%	89%	83%	89%	74%	83%						
14R 7月	92%	76%	82%	82%	79%	74%	97%	87%	76%	82%	76%						
15R 7月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
11R 7月平均	89%	82%	87%	82%	82%	71%	92%	79%	82%	82%	82%						
11R 11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
12R 11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
13R 11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
14R 11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
15R 11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						

キャリア教育アンケート 中1

— 中学1年 4月平均 — 中学1年 7月平均 — 中学1年 11月平均

アンケート結果(上図)を見ながら、「自分たちの強みと弱み」「その背景」を話し合いをしながら把握(下図)する。



<p>(1) 前回と比べ、「自分たちの良い所や頑張っている所、課題となる(改善すべき)ところはどこか？」</p> <p>前回と比べ頑張っているところ</p> <p>チャレンジ 改善策を考えた 相手に自分の思っている所を伝える ようにした</p>	<p>昨年度と比べ課題となる(改善すべき)ところ</p> <p>難かしい事にチャレンジできな 色んな現在ができていない 最後までやり切れていない</p>
<p>頑張っている所としている具体的な背景は？</p> <p>体育祭のダンスのリーダーをやら 家庭科や振り返りも考えた 友達や先生としゃべっている時分 自分がどう思っているかを言えた</p>	<p>課題となる(改善すべき)内容の具体的な背景は</p> <p>学級会や、委員会、部活など チャレンジがイヤだった 友達や先生が分かりやすす 話せていない 部活や勉強などつらい時に 最後までできな</p>

話し合いを踏まえ、個人や集団の中で自分がどうしていくかを考える。

(2) アンケート結果を踏まえ、よりよい自分・集団を作るためにどんなことを頑張る(挑戦する)?

氏名	よりよい「自分」を作るために、自分自身が頑張る事
	挑戦したら、最後まであきらめない努力をする。積極的に相手に思いを伝える。
	前向きに考える。1の事に振り返りをする。
	自分にどんなことができるか考えて行動する
	<b>自分が中心だと思わない。言葉使いに気を付ける。あいさつを心がける。</b>
	自分の良い所と悪い所を知り、どうすればよいか、一回考えてみる
	自分で決めた課題を頑張る。
	よりよい「集団」を作るために、自分自身が頑張る事
	相手に思いを伝える。みんなのためや自分のために挑戦したことをあきらめない。
	ねたり、うるさい人に声をかける。授業とかにしっかり集中する。
	いろんな人とかわって、1のいいところにあずく。
	<b>思ったことはズバツと言う。けど使う言葉に気を付ける。</b>
	とにかくだまる。
	積極的に行動する。

ウ：成果

- ①「目標設定」と「改善方策を考える」ことや、考えたことに実際に「挑戦していく」ことなど、「チャレンジ&チェンジする力」の向上につながる意見が多く見られた。また、教職員も、その良さを感じながら取り組むことができている。

【新市中央中1年】自分たちがどのように変わることができたかがわかりやすく、今度からどうしようか改善策を考えることができるので良かったと思います。

【中学校職員】各学期にクラスまたは全体でどこが課題で、どこが成長しているのか、こういう機会がないと生徒同士で話をするのがないと思うので、自分たちを振り返るという意味で良い機会になっているのではないかと思います。

- ②仲間に意見を伝えることの大切さや、結果を自分たちの力で分析することの大切さなど、「自己表現力」の向上につながる意見も多く見られた。

【新市中央中2年】何かを分析する能力が上昇したことや大事な部分だけ読み取る力が身についた

- ③学級の実態に応じて、アンケート分析の手法に工夫を入れて、児童生徒にとって考えやすく、マンネリ化しないテーマ設定を模索している。

【中学校職員】一番最近行った分析では、どんなことをしていくと自分達の力が高まるか。というテーマで分析を行った。生徒達は様々な意見を出すことができていたので、個人の目標だけでなく、クラス・班でどう取り組むかという視点での話し合いもやってみると良いと思う。

- ④アンケート結果の課題を踏まえ、学年やクラスで課題解決に向けた取組を行うなど、特別活動・HR活動の充実につながった。

例1：チャレンジ&チェンジする力に課題⇒「目標達成シート」の取組  
 R4年度の1年生では、各活動で設定した目標を定期的に振り返り、改善策を考えることがなかったということを踏まえ、大谷翔平なども行っていたサインシートを中学生でも取り組みやすいようにアレンジし、自分の頑張りたい項目を可視化することを通して、自分の行動の改善策を考えていくワークショップを行いました。

「目標達成シート 実施要項」

### 目標達成シート 振り返り

① 前回のシートを見ながら振り返りをする。  
 例：達成できた・意識できたところには「○」、「赤丸」等  
 意識が足りなかったところには「△」、「青丸」等  
 ※印は個人で決めて良いが、誰が見ても分かるようにしておく。  
 「×」等書いた文字が見えなくなる印や、モチベーションが上がらない印は避ける。

<目標> 積極的な行動を心がける						
△	△	ノートに しっかり 書く	△	メモ書き をつける	○よく話し を聴く	どんな事 でもあきら めない
意見を出 す	発表		無駄話を しない	集中力		挑戦
			発表	集中力	挑戦	どんな事 でも全力 でする
				目標	全力	全力
					自創	

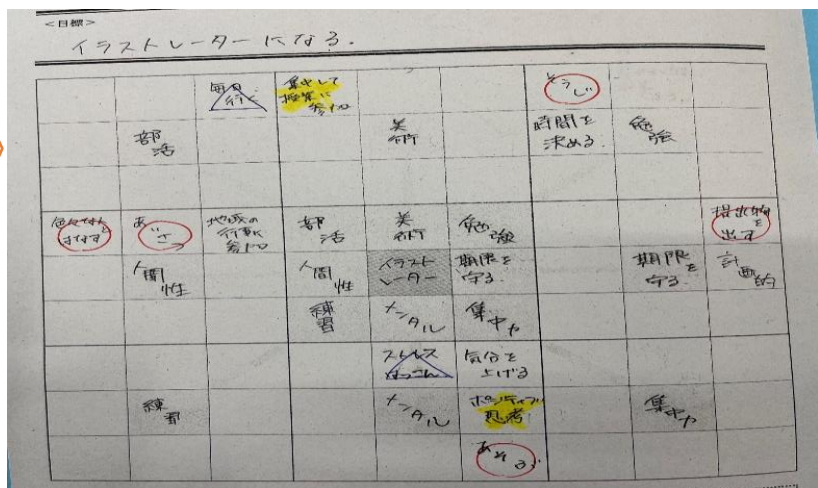
ポイント

☆全てに印をする必要はない。  
 ☆次の日から自分が変わるように印をつける。

② MEMO 欄に頑張れたことや反省、次の日から頑張りたいこと・意識することを書く。

<MEMO>  
 集中力を意識して生活できた！週間だった。授業中よく話しを聴くと授業内容がしっかり頭に入った。  
 無駄話をしないことで、周りが良く見ることができ、学び合いが積極的にできた。  
 子習・復習ができていないので、明日からは数学だけでも子習・復習する。  
 授業の集中力だけでなく、部活動でも集中力を意識し活動したい。

【目標達成シートに対する生徒の感想】  
 目で見て分かる形で、1週間の自分を振り返ることができ、「早起きをする」など、小さな生活の部分からでも自分の次の週の改善事項を考え、それを意識して行動するようにしていました。



例2：自己理解力に課題⇒道徳の授業における「将来の自分」を取り扱った授業での工夫  
 R5年度の3年生では、「将来の目標や夢がありますか？」の項目が低かった。その結果を踏まえ、総合等で行っていた職業適性検査等を用いながら、道徳の中で「好きな仕事か安定かで悩んでいる」という題材で、ワークシートを工夫しながら、自分の将来や夢について考えさせる授業を行った。

好きな仕事か安定かなやんでいる  
 将来の自分を見つめて

○仕事を決める時のポイントは何か？

1位 給料

2位 コミュニケーションがとれる

3位 やりがいがある

○P.92, P.93のA~Dのどの意見に一番共感できますか？その理由も書いてください。  
 共感できる意見 理由

C  A  B  D

いろいろ悩んでも、失敗してもやり直しがきく。

○「進路が決まらない高校生に！ 適性・適職診断」の結果  
 あなたの性格は

タイプ

あなたにおすすめの仕事

どんな種類の仕事がある？

○自分の将来の夢や目標を書いてみよう。

○今日の授業でどんなことを考えたか、またこれからどう活かしていきたいか書こう。